

# 宝達山

宝達志水町立宝達小学校

目指す児童像

- ☆よく考える子
- ☆思いやりのある子
- ☆たくましくやりぬく子



令和5年9月1日(金)  
文責 校長 村田 浩彦

## ☆☆☆平和について考えました☆☆☆☆☆☆☆☆

休業期間中の8月3日(木)は、全校登校日で平和集会がありました。新型コロナウイルス感染症予防・熱中症予防のため、校長室と各教室をChromebookで繋ぐ「リモート形態」で行いました。今回の集会は「平和」をテーマに、大型モニターで「校長先生のお話」を聞き、その後各教室で動画を視聴し、担任の先生の「平和に関する図書の読み聞かせ」を聞きました。

「校長先生のお話」では、教科書にも掲載されている「佐々木禎子(ささき さだこ)」さんを紹介しました。禎子さんが原爆による白血病との闘病生活の中で、病気から回復することを祈って折り続けた千羽鶴が、現在平和の象徴となっていることを取り上げました。動画は現在も視聴可能ですので、ご家族の方もご覧になり、お子様と感想を交流するのもよいかと思えます。リンクは右のスライドにあるとおりです。

へいわ かんが  
**平和について考えよう**  
なぜ8月なのか？

1945年 8月 6日 広島に原子爆弾投下  
8月 9日 長崎に原子爆弾投下  
8月15日 太平洋戦争終結

**戦争を忘れない、戦争をおこさない**

ささき さだこ  
**佐々木 禎子**



<https://youtu.be/DyrgXg46oBc>



↑ 1年生・そよかぜ



↑ 2・3年生・ひだまり



↑ 4年生

↓ 5年生



↑ 6年生

# 1 学期学校評価（児童・保護者・教職員アンケート）

＜令和5年度1学期 児童アンケート結果と今後に向けて＞

項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	A+B 評価
1 学校に帰るのが楽しい。	63.3	22.4	6.1	8.2	85.7
2 家庭学習（宿題をふくむ）の時間をまもって取り組んでいる。	69.4	20.4	6.1	4.1	89.8
3 家の人と、学校や友だちのことを話す。	71.4	12.2	8.2	8.2	89.8
4 生活リズム（早寝・早起き・朝ごはん）を守って生活している。	59.2	24.5	14.3	2.0	83.7
5 家庭では、テレビ・ゲーム、インターネット、メール、SNS等を使うとき、ルールや時間を決めている。	67.3	22.4	6.1	4.1	89.8
6 物事に進んで取り組み、最後まであきらめずにやりぬいている。	55.1	32.7	8.2	4.0	87.8
7 授業は、楽しい。	71.4	14.3	10.2	4.1	85.7
8 授業は分かりやすい。	75.5	20.4	4.1	0.0	95.9
9 授業では、友達と話し合って考えることができる。	63.3	30.6	4.1	2.0	93.9
10 健康や安全に気をつけて行動している。	75.5	20.4	2.0	2.0	95.9

【今後に向けて】

- ・A+B 評価で8割に達していない項目はありませんでしたが、項目1（学校が楽しい）、項目4（生活リズム）、項目7（授業は楽しい）が全体からみるとやや低い数値となりました。
- ・項目1では、「学校が楽しくない」「学校があまり楽しくない」と回答した子の割合が14.3%見られました。友達とのトラブル等で楽しくないと感じている子、授業がわからないから楽しくないと感じている子、多様な可能性が考えられます。学校では、引き続き子ども達の様子に目を配っていきます。友達関係の悩みや、学習の悩みなどありましたら、学校にお知らせ下さい。保護者の皆様と連携を取りながら、迅速に対応していきます。
- ・項目4では、生活リズムの定着がまだ十分でない児童も見られます。習い事等で一人一人生活リズムは違いますが、「早寝早起き朝ごはん」の習慣づけに取り組んでいただければと思います。
- ・項目7では、「授業が楽しくない」「授業があまり楽しくない」と回答した子の割合が14.3%見られました。現在、学校では、単元デザインを意識した授業づくりを行い、子どもたちが教材と出会い「考えたい」が生まれる展開を工夫しています。また、学習リーダーが中心となり学習を進める中で、自主性を育むことができるよう取り組んでいます。

＜令和5年度1学期 保護者アンケート結果と今後に向けて＞

項目	A (%)	B (%)	C (%)	D (%)	A+B 評価
1 子どもは、楽しく学校生活を送っている。	61.7	31.9	4.3	2.1	93.6
2 子どもは、家庭学習（宿題を含む）の習慣が身についている。	53.2	36.2	10.6	0.0	89.4
3 子どもは、学校や友達のことをよく話す。	51.1	25.5	17.0	6.4	76.6
4 子どもは、物事に進んで取り組み、最後まであきらめずにやり抜こうとする。	59.6	29.8	6.4	4.3	89.4
5 家庭では、望ましい生活リズム（早寝・早起き・朝ごはん）の定着に努めている。	36.2	44.7	14.9	4.3	80.6
6 家庭では、テレビ・ゲーム、インターネット、メール、SNS等を使うとき、ルールや時間を決めている。	27.7	48.9	23.4	0.0	76.6
7 教師は、児童が理解できるようなわかりやすい授業に努めている。	46.8	48.9	2.1	2.1	95.7
8 教職員は、子どもや保護者の思いを大切にしながら関わっている。	46.8	46.8	2.1	2.1	95.7
9 学校は、教育方針や教育活動の内容をわかりやすく、学年だより・保健だより等で伝えている。	44.7	51.1	4.3	0.0	95.7
10 学校は、子どもたちの健康（健康の保持増進・衛生に関する指導や対策）、安全（設備の整備・環境美化）に注意をはらっている。	46.8	53.2	0.0	0.0	100

【今後に向けて】

- ・A+B 評価で8割に達していないのは、項目3（学校や友達についての会話）、項目6（家庭でのテレビ・ゲーム等のルール）の2点です。
- ・項目3については毎月のノーマディア・家談デーの取組を活用いただき、学校の様子等についてお話していただければと思います。ご家庭でもご協力をお願いします。
- ・項目6について学校でも学習指導・保健指導・生徒指導と連携しながら、さらなる定着が図られるよう取り組んでいきたいと考えています。2学期には、家庭教育学級で「NTTドコモ スマホ・ケータイ安全教室」の開催を予定しています。
- ・「学校が楽しくない」「学校があまり楽しくない」と回答した子の割合が6.4%見られました。友達とのトラブル等で楽しくないと感じている子、授業がわからないから楽しくないと感じている子、多様な可能性が考えられます。学校では、引き続き子ども達の様子に目を配っていきます。友達関係の悩みや、学習の悩みなどありましたら、学校にお知らせ下さい。保護者の皆様と連携を取りながら、迅速に対応していきます。

## 内部評価項目（令和5年度1学期）

【評価基準】 A:十分なされている B:概ねなされている C:あまりなされていない D:なされていない（単位：%）

項目	評価内容	A	B	C	D
(1) 組織的な学校運営	1 校内研修会やOJTが計画的に実施されているか。	70	30	0	0
	2 自分の役割分担について、計画・実施・反省を行い次回につなげたか。	55.6	33.3	11.1	0
	3 役割の効率化が図られているか。	50	40	10	0
	4 保育所・小学校・中学校・高校等の連携がうまく図られているか。	20	70	10	0
(2) 学習指導の充実	5 ロードマップに沿った学力向上対策が実施できたか。	55.6	44.4	0	0
	6 ゴールの案をイメージして、授業できたか。	66.7	33.3	0	0
	7 朝学習や読書等の充実が図られたか。	75	25	0	0
	8 学習進捗や学習習慣についての指導ができたか。	88.9	11.1	0	0
	9 家庭学習・家庭読書についての指導ができたか。	62.5	37.5	0	0
	10 外国語活動の充実が図られたか。	37.5	62.5	0	0
	11 道徳の授業の充実が図られたか。	62.5	37.5	0	0
	12 体力向上に向けた取組（スポチャレや運動の取組を含む）ができたか。	50	37.5	12.5	0
	13 読書活動を推進し、読書量増加につなげることができたか。	25	75	0	0
	14 一人一台タブレット端末を活用した授業（指導）ができたか。	66.7	33.3	0	0
	15 生活目標に対して、具体的な取組ができたか。	75	25	0	0
	(3) 生徒指導の充実	16 特別支援教育で、児童生徒のニーズに応じた支援が図られたか。	50	50	0
17 挨拶、ことば遣いについて指導できたか。		77.8	22.2	0	0
18 清掃指導ができたか。		62.5	37.5	0	0
19 食育を行い給食指導ができたか。		75	25	0	0
20 「いじめ」について、予防・把握・指導ができたか。		77.8	22.2	0	0
21 「不登校」について、予防・把握・指導ができたか。		55.6	44.4	0	0
22 児童理解について、共通理解が図られているか。		90	10	0	0
23 家庭・地域への情報発信（新聞、学級だより、保健・給食だより、ホームページの更新）が行われているか。		80	20	0	0
(4) 家庭地域との連携	24 教職員は、地域の行事等に積極的に参加し、地域からの意見を聞き入れようとして取り組んでいるか。	40	50	10	0
	25 児童・生徒の学校行事、地域等への参加を家庭・地域に呼びかけているか。また、児童生徒は参加しているか。	50	50	0	0
	26 教職員は、互いに協力しながら児童の指導をしているか。	80	10	10	0
(5) その他（教員の服務態度）	27 教職員は、服装、髪型児童生徒の模範となっているか。	70	30	0	0
	28 教職員は、危機管理に対する意識を持ち、有事に直ちに対応しているか。	70	30	0	0
	29 教職員は、働き方を意識し、業務の効率化に取り組んでいるか。	60	40	0	0

- ・3では、ICT活用により意識が高まってきている。さらによりアイデアがない他校・他県等の効果があったものを探し、効率化を図っていく。
- ・4では、総合に向けて各担当部会での研修会が増えると思われる。また、「小1プロブレム」中1ギャップを防ぐため担当者同士だけの連絡・連携にならないよう、教職員間での連絡・確認を大切にしたい。
- ・24では、休業日に行われることが多い地域の行事等への参加と働き方改革との兼ね合いが難しい。
- ・26では、報告・連絡・相談を必ず行う。児童理解や終礼で共通理解したことを踏まえ、全教職員で指導に当たる。

これらのアンケートの結果を基に、2学期の取組を進めていきます。ご理解ご協力を宜しくお願いたします。

## ☆児童の健康・安全にご協力お願いいたします！

今年の夏は、連日「熱中症警戒アラート」が発令されるという状況で、子どもたちが楽しみにしていたプール開放も1日のみでした。しかし、他県では登下校中に熱中症で児童生徒が命を落とすという痛ましいニュースもあり、プール開放の中止は止むを得なかったと思います。

幸い大きな事故や病気の連絡もありませんでしたので、宝達小の子どもたちは元気に夏休みを過ごしたのかと思います。

天気予報では、猛暑がまだ続くとのことですので、引き続き熱中症にご注意ください。